

予防接種



20歳未満の定期予防接種について (接種場所：市内指定医療機関)

☎ 保健センター (☎82-8211)

- ・ 予防接種手帳または予診票と、母子健康手帳を必ず持参してください。
- ・ 平成26年4月1日より後に生まれた人は、予防接種手帳で就学前に接種するすべての予防接種予診票を渡しています。
- ・ 市内指定医療機関は、予防接種手帳、案内文をご覧ください。
- ・ 転入などで予防接種手帳や予診票のない場合は、保健センターへ連絡してください。
- ・ 里帰り出産や長期入院などやむを得ない理由で市内での接種が困難な人や、市外でのかかりつけ医で接種を希望する人は、事前に手続きが必要です。
- ・ 13歳未満は原則保護者同伴ですが、保護者以外(祖父母など)が同伴する場合は委任状が必要です。(委任状は、保健センター窓口および市ホームページからダウンロードできます。)

【乳幼児期の接種】 接種方法等は、予防接種手帳や案内文をご覧ください。

名称	対象	名称	対象	名称	対象
ヒブ	生後2か月～ 5歳未満	BCG	生後5か月～ 1歳未満	日本脳炎1期	3歳の誕生日～ 7歳6か月未満
小児用肺炎球菌	生後2か月～ 5歳未満	MR(麻しん風しん) 1期	1歳の誕生日～ 2歳未満(1歳児)		
B型肝炎	生後2か月～ 1歳未満	MR(麻しん風しん) 2期	H26年4月2日～ H27年4月1日 生まれ(年長児)	不活化ポリオ	生後3か月～ 7歳6か月未満 ※4種混合を接種する 場合は、不活化ポリ オは接種しません。
4種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオ)	生後3か月～ 7歳6か月未満	水痘 (水ぼうそう)	1歳の誕生日～ 3歳未満		

【その他の接種】 案内文をご覧ください。

名称	対象	注意事項
日本脳炎2期	①H19年4月1日生まれ～20歳未満の人 ②H22年4月2日～23年4月1日生まれの人(小学4年生)	小学4年生の人には5月上旬に予診票を発送予定です。 接種期限は、①の人は20歳未満まで、②の人は13歳未満までです。
日本脳炎1期 特例	①H19年4月1日生まれ～20歳未満の人 ②H19年4月2日～21年10月1日生まれの人	この対象の人は、1期の接種が完了していない場合があります。 不足分を①の人は20歳未満まで、②の人は9歳～13歳未満まで、定期接種として受けられますので、該当する人は保健センターへご連絡ください。
2種混合2期 (ジフテリア、破傷風)	H20年4月2日～21年4月1日生まれの人 (小学6年生)	予診票は6月下旬に発送予定です。接種期限は13歳未満ですが、なるべく小学6年生の間に接種しましょう。
子宮頸がん	小学6年生～高校1年生	現在、接種の積極的な勧奨は差し控えています。接種を希望する場合は、ワクチンの有効性とリスクを理解した上で、接種してください。

※ロタウイルスワクチンの定期接種について10月1日から開始します。対象は令和2年8月1日以降に生まれた人です。「こんにちは赤ちゃん訪問」等でご案内します。

特別の理由による任意予防接種費用の助成について

骨髄移植手術等により定期予防接種で得た免疫を失った子供の再接種費用を助成します。

- ☑** ①②の要件をいずれも満たす人
- ①骨髄移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断されている人(医師による理由書が必要)
 - ②予防接種を再接種する日において、知立市に住民登録がある人
- 対象となる予防接種 過去に定期予防接種として接種したワクチンのうち、令和2年4月1日以降に再接種するもの
- ・ 対象年齢 BCG(4歳未満)、小児用肺炎球菌(6歳未満)、ヒブ(10歳未満)、4種混合(15歳未満)、その他(20歳未満)
 - ・ 助成額 再接種にかかった費用(上限あり、文書料は除く)
- ☎・☎** 保健センター (☎82-8211)
- ※再接種前に申請が必要です。

新生児聴覚検査費の一部助成が始まります

4月1日から新生児聴覚検査助成事業を開始します。
市に住民登録がある、令和2年4月1日以降に生まれのお子さん

☎ 新生児聴覚検査のうち、一人5千円を上限に助成します。

○検査の受け方

「新生児聴覚検査受診票」を医療機関へ提出してください。

※県外の医療機関で受診する場合、一旦医療機関に検査費用を全額支払い、その後保健センターへ助成申請してください。

※「新生児聴覚検査受診票」は、妊娠届出時の出産予定日が令和2年4月1日以降の人には送付しています。出産予定日が令和2年3月31日までの人で、4月1日以降に出産された人は、母子手帳持参の上保健センターへお越しください。

☎ 保健センター (☎82-8211)

